

施設の概要

沿革

長野県立こころの医療センター駒ヶ根は、昭和31年9月、県立の精神科単科病院として「長野県立駒ヶ根病院」の名称で開設された。当時、県下の精神科の専門病院は、わずかに8病院であり、県内全地域から患者さんを受け入れる役割を担っていた。

昭和46年、従来の木造建物から鉄筋コンクリート造りに改築された。医療面においては、進んだ研究と実践により、新しい医療に即応し、患者さんの立場を尊重するとともに、社会復帰に力を注ぐ治療活動、全病棟の開放化などを行ってきた。

平成19年3月、県立駒ヶ根病院改築マスタープラン作成委員会の「県立駒ヶ根病院改築に関する提言」において、改築後の新病院で担うべき機能として、救急・急性期医療の実施、アルコール・薬物依存症の専門医療体制の整備、地域ネットワーク部門の新設、児童・思春期病床の整備、精神保健指定医の養成などの提言を受けた。

これに基づき、同年12月に病院改築に向け事業着手し、平成21年3月に着工した。平成23年1月に本館棟が竣工、新病院における診療がスタートした。このスタートに併せて、病院の名称を県民からの公募により「長野県立こころの医療センター駒ヶ根」に改めた。

第2期建設工事として、平成23年12月にデイケア棟、平成24年2月に体育館がオープンし、平成24年3月には外構を含め全ての改築事業が完了した。

新病院においては、上記提言を受け、救急・急性期医療の強化、アルコール・薬物依存などの専門的医療の充実、児童精神科病棟の新設、医療観察法病床の拡充を図った。平成23年2月から精神科スーパー救急を開始、平成24年度からは修正型電気けいれん療法（m-ECT）を開始した。また、平成26年6月には、治療抵抗性統合失調症治療薬「クロザピン」の使用承認を受け、治療の充実を進めている。

診療報酬においては、平成24年4月から児童・思春期精神科入院医療管理料、精神科救急搬送地域連携紹介加算を、平成24年11月から精神科急性期治療病棟入院料1の算定を開始した。

新病院のIT化の核となる電子カルテ等の院内情報システムの導入については、平成23年2月に一部稼働を開始、平成23年12月に本格稼働した。平成30年度に電子カルテシステムを更新し、診療データの収集・活用、大規模災害時等に備えた遠隔地でのバックアップ機能を整備した。

平成27年12月に病院機能評価3rdG:Ver1.1の認定を取得し、継続的な医療の質改善に取り組んでいる。

平成29年4月に精神医学・医療に係わる者の資質向上を図り、臨床で生かせる研究を発信することを目的に、精神科研修・研究センターを開設した。さらに、信州大学との連携大学院教育を開始するなど、人材育成・教育にも力を注いでいる。

同年9月には厚生労働省へ長野県唯一となるDPAT（災害派遣精神医療チーム）先遣隊の登録を行った。

令和元年11月に児童・思春期精神科の充実を図るため、診療部に「子どものこころ診療センター」を開設した。

また、令和2年1月に長野県からアルコール依存症専門医療機関・治療拠点機関の指定を受け、専門医療の提供とともに相談機能、研修、情報発信などを推進している。



〔年次推移〕

昭和 31 年 7 月 16 日	病院開設許可（第 1・第 2・南・北病棟 230 床）
昭和 31 年 9 月 15 日	診療開始
昭和 35 年 3 月 31 日	20 床増設（250 床）
昭和 36 年 3 月 31 日	10 床増設（260 床）
昭和 40 年 12 月 10 日	第 1・第 2 病棟（100 床）取壊し 病棟（旧 A 病棟 150 床）完成（310 床）
昭和 46 年 2 月	旧 A 2 病棟開放（男子病棟）
昭和 46 年 4 月	旧 A 3 病棟開放（女子病棟）
昭和 46 年 4 月 15 日	付属高等看護学院開設（学生定員 105 名）
昭和 46 年 6 月	旧 B 1（北）病棟開放（合併症病棟）……全病棟開放
昭和 47 年 3 月 31 日	管理診療棟、サービス棟、病棟（旧 B・旧 C 病棟 160 床）完成
昭和 47 年 6 月 2 日	病院開設許可事項の変更許可（310 床）
昭和 49 年 2 月 1 日	作業療法承認実施
昭和 54 年 4 月 1 日	旧 B 2 病棟（47 床）開設、神経内科施行
昭和 55 年 4 月 1 日	付属高等看護学院を付属看護専門学校に校名改称
昭和 61 年 11 月 21 日	外来診療棟完成
平成 3 年 4 月 1 日	老人性痴呆疾患センター開設 訪問看護開始
平成 5 年 4 月 1 日	付属看護専門学校を駒ヶ根看護専門学校に改称し、医務課へ移管 旧 A 3 病棟（48 床）アルコール依存症患者受入開始
平成 6 年 10 月 1 日	デイケア承認実施
平成 9 年 4 月 1 日	精神科救急病院の指定 応急入院指定病院の指定
平成 11 年 4 月 1 日	病院群による臨床研修指定病院の指定
平成 14 年 6 月 1 日	児童・思春期専門外来開始
平成 15 年 10 月 1 日	新医師臨床研修制度による臨床研修病院（協力型）の指定
平成 17 年 4 月 1 日	病院開設許可事項の変更許可（239 床）
平成 17 年 7 月 5 日	医療観察法による指定通院医療機関の指定
平成 17 年 8 月 1 日	老人性痴呆センターを老人性認知症センターに改称
平成 17 年 10 月 1 日	旧 B 1 病棟精神科急性期治療病棟入院料の届出
平成 17 年 10 月 22 日	第 1 回病院祭を開催
平成 18 年 1 月 1 日	（社）日本精神神経学会精神科専門医制度による研修施設に認定
平成 19 年 3 月 8 日	運用病床 235 床に変更
平成 19 年 5 月 7 日	旧 B 1 病棟（精神科急性期治療病棟）閉鎖病棟化
平成 19 年 6 月 1 日	地域連携室を設置
平成 20 年 4 月 1 日	通院対象者通院医学管理料、医療観察精神科作業療法、 医療観察精神科デイケア「小規模なもの」の届出
平成 20 年 6 月 27 日	運用病床 181 床に変更

平成 20 年 9 月 16 日	精神科救急情報センターの設置
平成 21 年 10 月 22 日	県立駒ヶ根病院改築マスタープランに基づき、病院開設許可事項の変更許可される（改築後の運用病床 129 床）
平成 21 年 10 月 26 日	駒ヶ根病院改築工事起工式
平成 22 年 3 月 15 日	医療観察法による指定入院医療機関の指定 医療観察法の入院対象者入院医療管理料の届出
平成 22 年 4 月 1 日	地方独立行政法人長野県立病院機構へ移行
平成 23 年 1 月 15 日	本館棟竣工式及び内覧会
平成 23 年 1 月 25 日	病院名称を「長野県立こころの医療センター駒ヶ根」に改称 新病院における診療スタート。運用病床は変更許可どおり 129 床
平成 23 年 2 月 1 日	精神科救急病院（常時対応型施設）の指定 精神科救急入院料 1 の届出
平成 23 年 12 月 1 日	電子カルテ・オーダリングシステム稼働
平成 23 年 12 月 12 日	新デイケア棟オープン
平成 24 年 2 月 1 日	体育館オープン
平成 24 年 4 月 1 日	児童・思春期精神科入院医療管理料の届出 精神科救急搬送地域連携紹介加算の届出 精神科棟入院時医学管理加算の届出
平成 24 年 5 月 19 日	第 2 期工事竣工式及び改築記念講演会
平成 24 年 11 月 1 日	精神科急性期治療病棟入院料 1 の届出
平成 26 年 1 月 1 日	救急搬送患者地域連携受入加算の届出
平成 26 年 8 月 1 日	抗精神病特定薬剤治療指導管理料（治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る）の届出
平成 26 年 12 月 3 日	長野県看護大学と看護連携型ユニフィケーション事業基本協定を締結
平成 27 年 4 月 1 日	地域連携室と医療福祉科が統合、新・地域連携室発足 院外処方せん発行開始
平成 27 年 12 月 4 日	「病院機能評価 3rdG:Ver1.1 主機能：精神科病院」認定取得
平成 28 年 4 月 1 日	（公財）日本老年精神医学会専門医制度認定施設に認定
平成 28 年 9 月 1 日	児童多職種外来の開始
平成 28 年 9 月 23 日	駒ヶ根市と災害時における要配慮者受け入れに関する協定を締結
平成 28 年 10 月 4 日	認知症多職種外来の開始
平成 28 年 10 月 25 日	信州大学と連携大学院教育に関する協定を締結
平成 28 年 11 月 3 日	病院開設 60 周年記念式典
平成 29 年 4 月 1 日	精神科研修・研究センター開設 信州大学との連携大学院教育の開始
平成 29 年 9 月 15 日	D P A T（災害派遣精神医療チーム）先遣隊の登録
平成 30 年 10 月 1 日	電子カルテシステムをリプレイスし本稼働
平成 30 年 11 月 9 日	第 16 回公共建築賞「公共建築賞・特別賞」受賞
令和 元 年 11 月 1 日	子どもこころ診療センター開設
令和 2 年 1 月 1 日	アルコール依存症専門医療機関・治療拠点機関に指定

病院の概要

(1) 土地（敷地面積）

53,859.55 m²

(単位：m²)

名称	面積
病院	39,555.57
職員駐車場	11,001.75
小計	50,557.32
職員宿舎	1,416.82
旧職員宿舎	1,885.41
小計	3,302.23
計	53,859.55

(2) 建物

10,410 m²

(単位：m²)

名称	面積	取得年月日	備考
本館棟	8,900	平成23. 1. 5	鉄筋コンクリート造 一部 鉄骨造 2階建 一部 3階建
デイケア棟	500	平成23. 12. 1	鉄筋コンクリート造 平屋建
体育館	480	平成24. 2. 1	鉄骨造、平屋建
その他の 病院施設	264	平成23. 3. 22	公用車庫、廃棄物庫、 外部倉庫他
職員宿舎	266	平成元. 3. 16	鉄筋コンクリート 2階建
計	10,410		(令和2年3月31日現在)

(3) 診療科目 精神科

(4) 病床数 129床

(5) 施設基準の届出内容（令和2年3月31日現在）

基本診療等	特掲診療料
精神病棟入院基本料（15対1）	薬剤管理指導料
看護配置加算	CT撮影及びMRI撮影
看護補助加算 1	通院・在宅精神療法 (児童思春期精神科専門管理加算)
療養環境加算	依存症集団療法
精神科応急入院施設管理加算	精神科作業療法
精神病棟入院時医学管理加算	精神科ショート・ケア（大規模なもの）
精神科身体合併症管理加算	精神科デイ・ケア（大規模なもの）
重度アルコール依存症入院医療管理加算	抗精神病特定薬剤治療指導管理料 (治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る)
医療安全対策加算 2	医療保護入院等診療料
精神科救急搬送患者地域連携紹介加算	医療観察法に係るもの
精神科急性期医師配置加算	入院対象者入院医学管理料
後発医薬品使用体制加算 1	通院対象者通院医学管理料
精神科救急入院料 1	
精神科急性期治療病棟入院料 1	
児童・思春期精神科入院医療管理料	
入院時食事療養費	
入院時食事療養（I）	

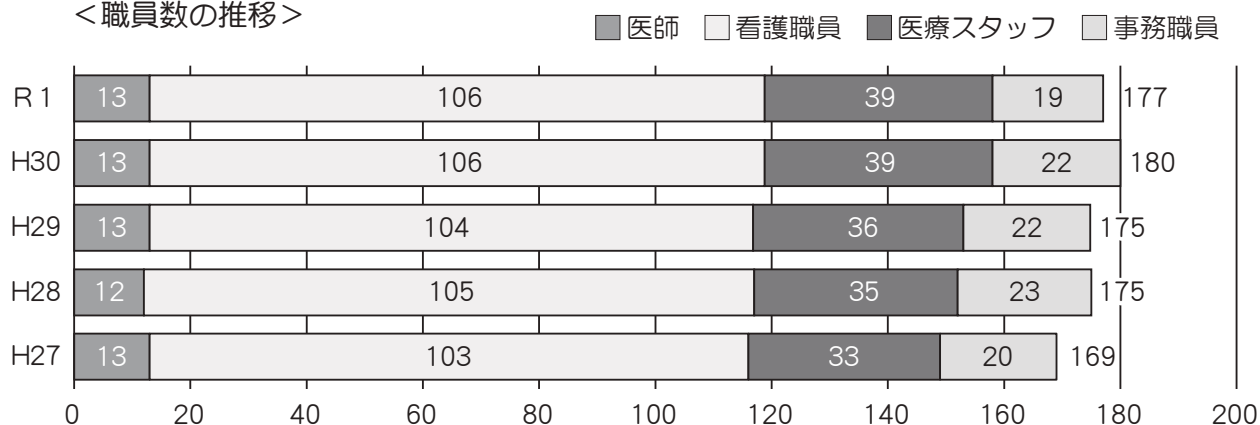
職員数の概要

(単位：人)

職 種 \ 区 分	職 員 数	診 療 部	看 護 部	医 療 技 術 部	薬 剤 部	テ ー シ ヨ ン 地 域 リ ハ ビ リ	事 務 部	地 域 連 携 室
総 数	177	13	97	8	4	26	17	12
医 師	13	13	0	0	0	0	0	0
看護職員	106	0	96	0	0	9	0	1
看 護 師	97	0	90	0	0	6	0	1
准 看 護 師	1	0	1	0	0	0	0	0
看護補助者	8	0	5	0	0	3	0	0
医療スタッフ	39	0	0	8	4	17	0	10
薬 剤 師	4	0	0	0	4	0	0	0
診療放射線技師	2	0	0	2	0	0	0	0
臨床検査技師	4	0	0	4	0	0	0	0
作業療法士	6	0	0	0	0	6	0	0
公認心理師	10	0	0	0	0	10	0	0
精神保健福祉士等	11	0	0	0	0	1	0	10
管理栄養士	2	0	0	2	0	0	0	0
事務職員等	19	0	1	0	0	0	17	1

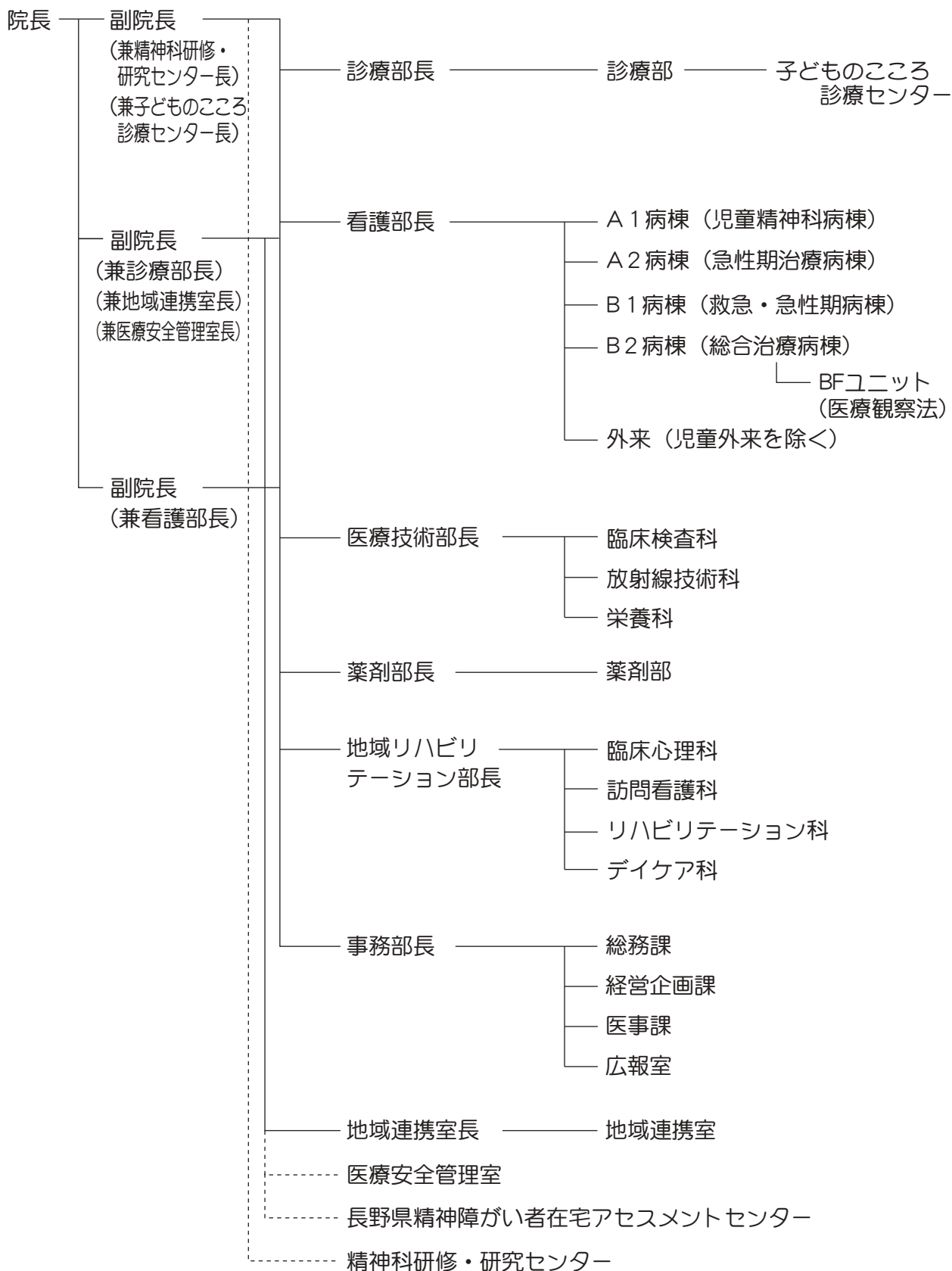
(令和2年3月31日現在 産休・育休を含む。非常勤(医師以外)を含む。)

<職員数の推移>





組織図



(令和2年3月31日現在)

施設の概要

業務の概要

治療の概要

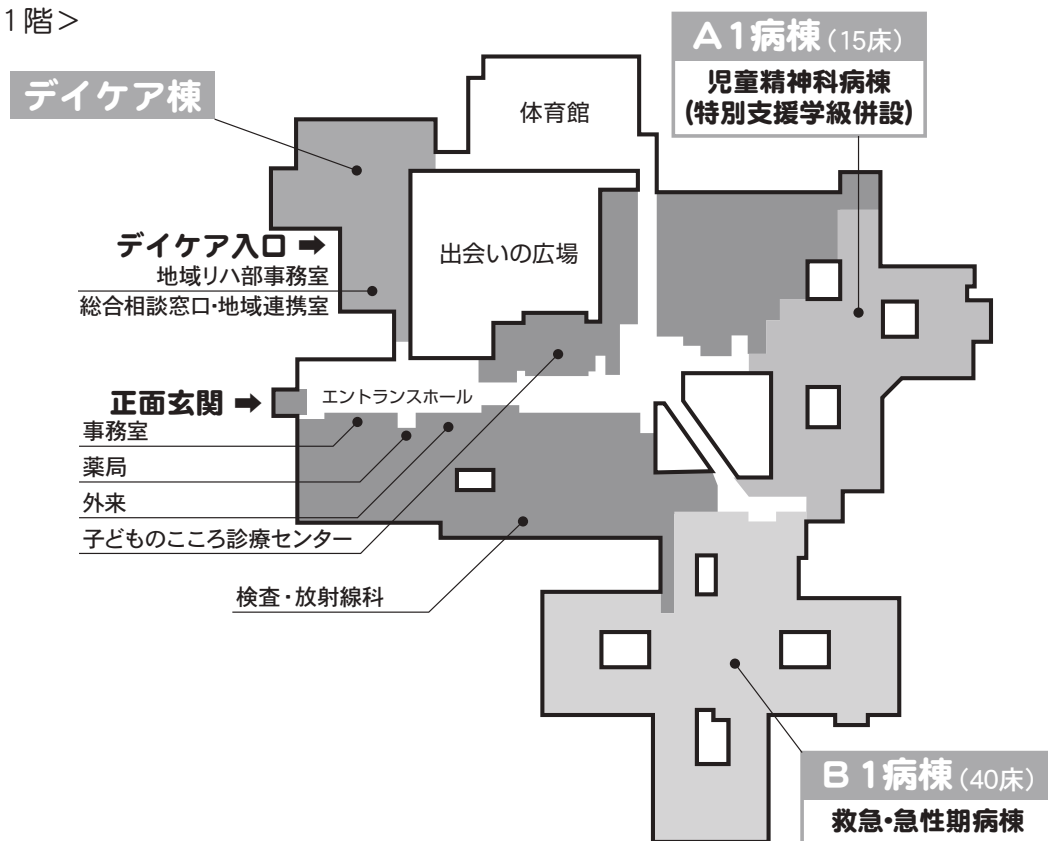
各種データ・資料

経営の状況

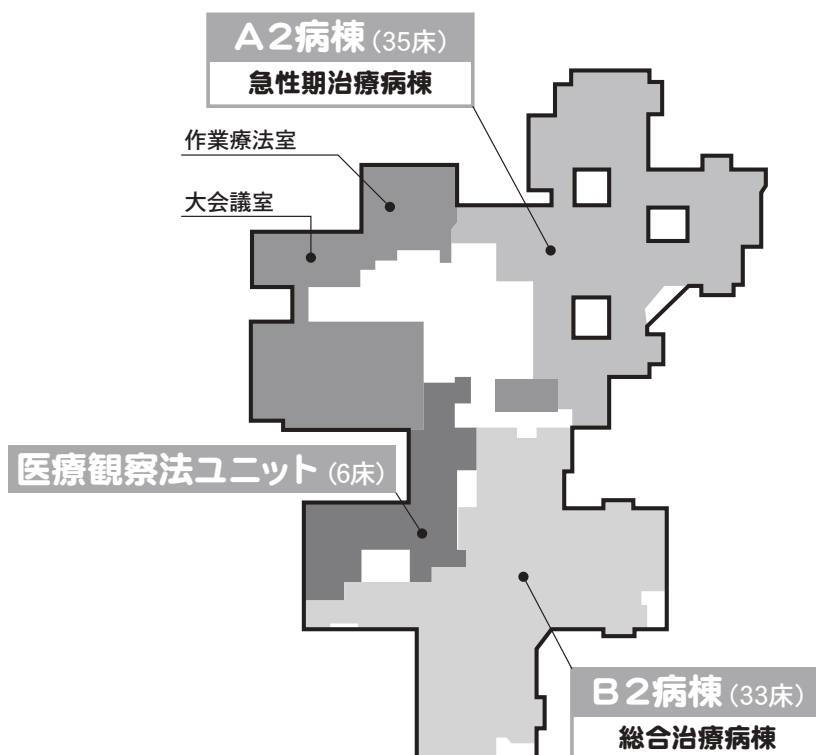
付録

建物配置図・各棟平面図

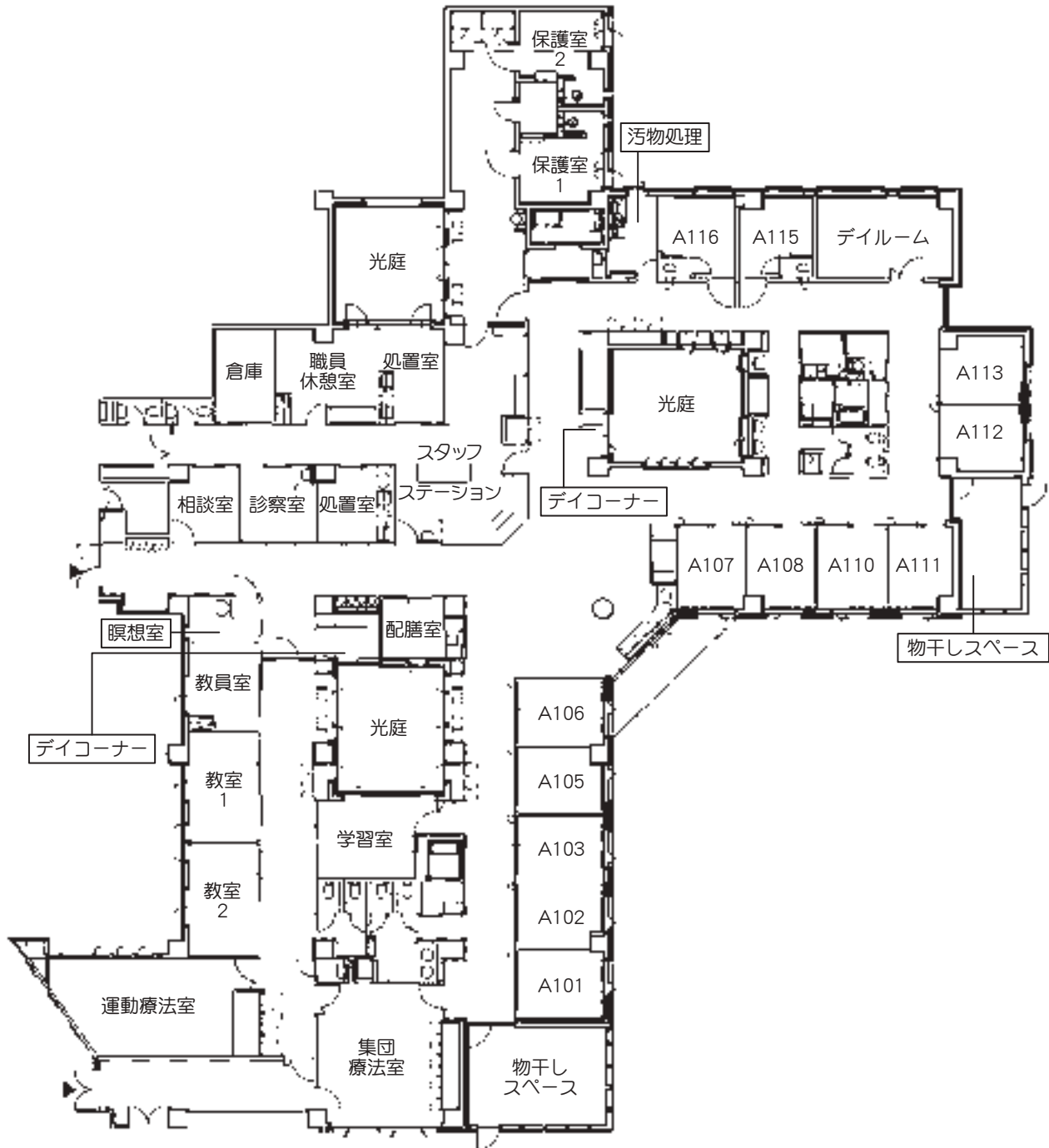
< 1階 >



< 2階 >



●A 1 病棟（児童精神科病棟）



施設の概要

業務の概要

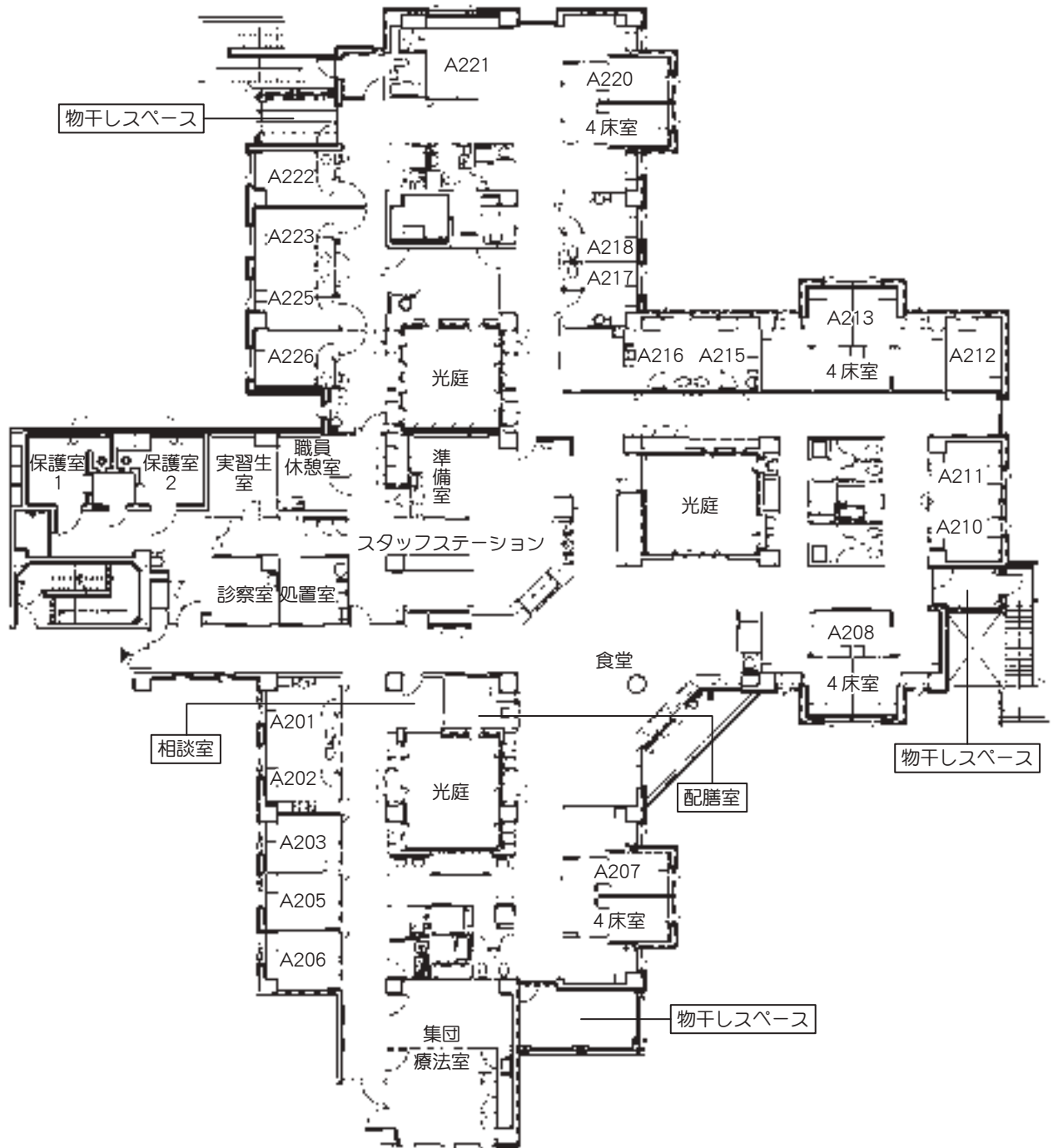
治療の概要

各種データ・資料

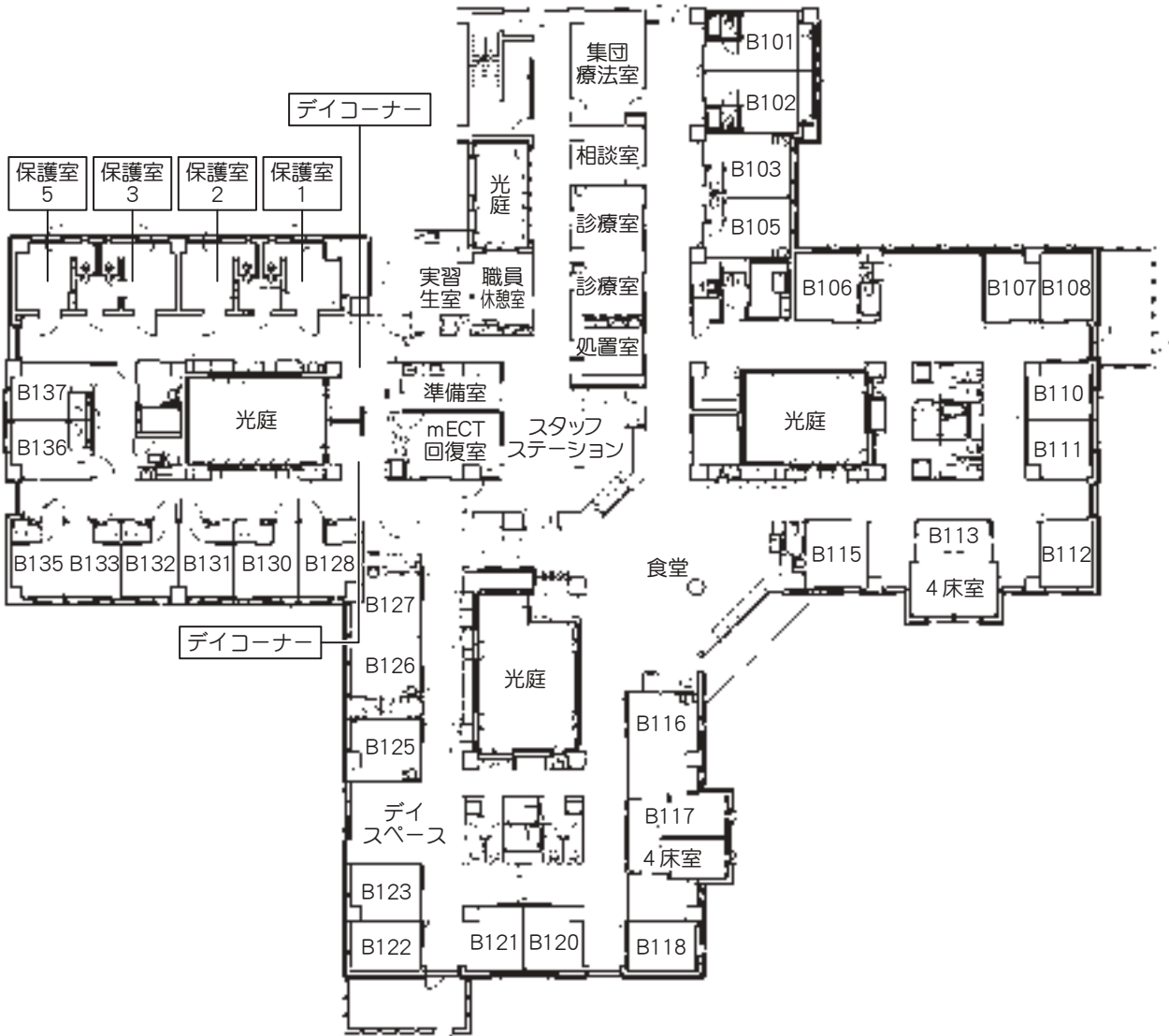
経営の状況

付録

● A 2 病棟 (急性期治療病棟)



● B 1 病棟 (救急・急性期病棟)



施設の概要

業務の概要

治療の概要

各種データ・資料

経営の状況

付録

● B 2 病棟 (総合治療病棟)

